

おもしろい生を楽もう!



番匠おさかな館&やよいの湯道の駅に隣接する番匠おさかな館では、番匠川に生息する淡水魚を中心に約100種類を飼育！やよいの湯には海水の塩分濃度10倍の死海の湯もあります。



霊峰尺間山
 海拔645mの霊峰。かつては修行の場として崇拝されていました。山頂には開隆開運・商売繁盛の神として奉る尺間神社があり、佐伯湾から遠くは四国まで見渡せる絶景が待っています。



床木ダム
 治水ダムとして、12年の年月を経て昭和60(1985)年に竣工。緑地公園及びダム周辺には桜並木があります。重力式コンクリートダム
 堤高:58.5m 堤頂長:249.0m
 総貯水容量:3,520,000m³



生姜(加工品)
 『生姜の町・やよい』として生姜の栽培、加工品販売に取り組んでいます。生姜を使ったコロッケ、ラスク、ドレッシング、サブレ等、地域の商店及び道の駅やよいで販売中！

【お問い合わせ先】佐伯市観光案内所



【その他のコース紹介】

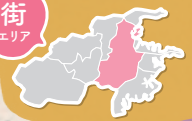
フットパスとは？

イギリスを発祥とする『森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと(Foot)ができる小径(Path)』のことです。

佐伯1

街エリア

軍都佐伯のいまむかしコース

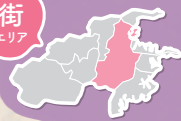


海の恩恵を受け、海と共に生きてきた佐伯の人々の歴史が詰まったコースです。潮風を感じながら歩いてみませんか？

佐伯2

街エリア

独歩と往く歴史と文学のみちコース



この道を往けば、明治の文豪国木田独歩が、なぜこの街を深く愛したのかきっとあなたもわかるはず。

本匠

里エリア

清き水の故郷コース



「春の息吹・夏の輝き・水面に映える秋・川霧たつ冬」1年を通して表情豊かな水辺の風景と四季折々の花々が楽しめます。

蒲江

浦エリア

蒲江湾岸散策路コース



今なお昭和を感じさせる懐かしい街並みと新鮮な魚介類を活かした海鮮丼(浦丼)やお寿司はもちろん、佐伯ラーメンも味わえます。

上浦

浦エリア

かみうら汐風コース



風光明媚な上浦で潮の香りを楽しみながら、豊かな自然にゆとりと身を任せましょう。運が良ければイルカに出会えるかも・・・。

お問い合わせ先

佐伯市観光案内所
 〒876-0803 大分県佐伯市駅前2丁目6番37号
 Tel:0972-23-3400 Fax:0972-28-5200

一般社団法人 佐伯市観光協会
 〒876-0854 大分県佐伯市中村南町1-1 佐伯市役所内
 Tel:0972-23-1101 Fax:0972-23-1146



清流BANJYO寄添い

九州屈指の清流番匠川を五感で楽しめる河川敷コースを彩る3つの寄り道コースがあります。歴史を学べる磨崖石塔、色彩鮮やかなつばきロード、木製の遊歩道では小鳥のさえずりが日々の喧騒を忘れさせてくれます。色とりどりのコースであなただけのお気に入りの道を見つけてください。





清流BANJYO寄添い

距離：約2.6Km
 時間：約1.5時間
 高低差：0m
 (寄り道 木製遊歩道約20m)
 消費カロリー：約221kcal

START & GOAL

道の駅やよい

佐伯の玄関口。まずはひと休み!! 駐車場・レストラン・淡水魚水族館・入浴施設完備! 農産物・海産物・お土産など販売しています。



1 寄添う木

水害にも負けずに寄り添い合う2本の木(メタセコイア)は、いつからか「寄添う木」と呼ばれるようになりました。大切な人と一緒に写真はいかがでしょうか。



3 小田井堰

アユ、オイカワ、ヨシノボリ類が生息。九州で5本の指に入る清流です。魚道も整備されています。



2 河童橋(木製橋)

小型の木製橋に立って水面をのぞくと、小魚や野ゴイが泳ぐ様子を見ることができます。



水面橋(沈み橋)

井崎川を渡る沈み橋です。春から秋にかけては、ボードに乗りパドルを漕ぐSUP体験もできる川遊びスポットです。

寄り道

四季の森

井崎川に沿った森林の中を通る木製遊歩道では、小鳥のさえずりを聞きながら森林浴を楽しむことができます。



寄り道

磨崖石塔

鎌倉時代末期から南北朝時代にかけて山肌に刻まれた石塔群を見る事ができます。



- 凡例
- 国道番号
 - 県道番号
 - 学校
 - 郵便局
 - 駐車場
 - 車イス可トイレ
 - 観光案内所
 - フリーWi-Fi
 - ガソリンスタンド
 - コンビニ
 - 信号
 - 基本コース
 - 寄り道コース

0 300m
 1 : 7,500



寄り道

つばきロード

コース両側に椿が並ぶ、涼空間。椿の小路を抜けると紅葉と銀杏の並木道。川辺には野鳥の姿も!



四季の森(寄り道)



寄添う木



小田井堰